



水泳指導と安全への配慮

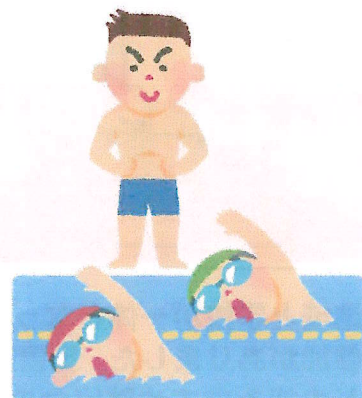
校長 田畑悦郎

今年の水泳学習は、6月18日(木)から開始します。保護者の方はご存知かと思いますが、本校の水泳学習は今年から、薩摩農村環境改善センター横のB&G財団薩摩海洋センタープールで、柏原小と合同で行います。

小学校の水泳指導のねらいは、子どもに水遊びや泳ぐ楽しさを体験させるとともに、水遊びでの安全に関する心得を身に付けさせることです。学習内容では、水遊びから水慣れの運動、泳ぐ運動から中学校へつながる泳法や技能の指導計画を立てています。

ところで、水泳指導で最も注意していることが『事故防止』です。安全に水泳指導を行うために、B&Gプールでは連日、各学年の学習前に、気温と水温、プール水の残留塩素濃度の計測を行うとともに、更衣室、シャワーを始め、プール施設の安全管理を徹底しています。このような安全管理には、学校職員もしっかり関わっていきます。また、指導に際しては、水泳は「自分の命を守る」ことにつながるとして、着衣でプールに入る活動も行う『水辺の安全教室』も計画しています(7月9日木曜日・同プール)。

そこで、水泳指導に際して、保護者の皆様をお願いします。



- 1 水泳指導期間中は特に、子どもの頭髮、爪なども清潔に保つようよろしくお願いします。
- 2 水泳のある日の朝は、ご家庭でもお子様の健康状態の確認をお願いします。(体調が思わしくなく水泳学習を見学させる際は、必ず担任への連絡をお願いします。) ←※あんしんメールの新機能『体育見学』をご活用ください!!

水泳の授業に際しては、子どもの健康状態の把握がとても大切です。そして、『自分の健康状態を知ることと水泳学習中の約束を守ることが基本』と指導しているところです。

夏になると、海や川などでの水の事故が報じられますが、こうした事故を防ぐためにも水への正しい理解をした上で、泳ぐ楽しさや正しい泳法を習得し泳げることのよさを体験させたいと願っています。

<本校の『夏休みの生活のしおり』から抜粋>

3 健康で安全な生活

(6) 水の事故に気をつけましょう。子供たちだけの川遊び(川に入って遊ぶ)や魚つりは、危ないので絶対にしません。

4 よいおこないをする

(10) 命をなくしたり、けがをしたりするようなことは絶対にしません(以下略)。

5月のいじめアンケート

5月は、いじめの認知はありませんでした。今後も、しっかりと見守りを続けます。



コミュニティ・スクール

TSURUDA

発行元 さつま町立鶴田小学校運営協議会

防災教室



地域と学校が一体となった防災訓練を、学校運営協議会の主催で実施しました。約100名の参加がありました。災害経験者のお話のあと、さつま町役場総務課危機管理係より、簡易ベッドの組み立てや防災食の試食等を行いました。災害への備えとして意義のある訓練となりました。またKKB鹿児島放送と南日本新聞の取材もありました。

多くの方々の支えで実施することができました。誠にありがとうございました。

鶴田ダム見学



5年生が総合的な学習の時間に鶴田ダムに見学に行きました。ダムの大きさにみんな感動していました。

浄水場見学



4年生が社会科の時間に鶴田中央浄水場に見学に行きました。水はどこから来るのかを学ぶことができました。

租税教室



6年生が創意の時間に税の意義や役割について学びました。『1億円の重さ体験（中身はダミー）』もしました。

7月の主な行事予定

3日(金)：家庭教育学級、学級PTA
学校保健委員会

9日(木)：水辺の安全教室
学校運営協議会

13日(月)：鹿児島を知らう day

17日(金)：終業式

引き渡し訓練



大雨の影響で川内川が氾濫するという想定で実施しました。みんな即座に避難でき、保護者の方々に迎えに来て頂きました。